

サポート隊だより 5号 6/15

3年生町探検 (発行: 観音寺小学校サポート隊) 30 年度

5月31日(木)に、3年生86名が港コース、市役所コース、南コースの3班に分かれて校外学習を行いました。

【港コース】有明：高橋さんの報告

雨が心配されていたため、子どもたちは傘、地図、水筒をもって元気に学校を出発しました。港町に入ると歩道の有無や道路の広さの違い、蒲鉾工場近くでは自動車や建物の特徴などについて発表しました。昨年、蒲鉾工場を見学した時のことを話してくれる子もいました。港では漁船の多さにびっくりしていました。また、魚市場の中では、今朝とれた魚や貝類などを見学し、磯の匂いを体感しました。ニュー伊吹丸が入港してきました。船から降りる人や荷物の移動の様子を見学しました。帰り道、製氷工場や冷凍倉庫に立ち寄りしました。魚の鮮度を保つために、魚市場の近くには氷をつくる工場が必要であることを学びました。子どもたちは冷凍倉庫に入り-20度の冷気を体験させてもらいました。その後、予定された時刻に全員無事に学校に到着しました。身近な地元の人や物の動きや社会の仕組みを体験できた校外学習だったと思います。



【市役所コース】茂西：石井さんの報告

学校を出発後、駅通り商店街からスーパーマートの前を通り抜け市役所を目指して歩きました。長い道のりだったので子どもたちは汗だくでした。図書館を外から見学し市役所前の広場で20分間の休憩をしました。その時子どもたちは市役所から出てくる大人にインタビューを行いました。どのような用事で来たのか、市役所の役割などを熱心に聞いていました。帰路は上市、柳町を歩いて学校へ帰ってきました。子どもたちは元気に歩きます。私も子どもから元気をももらった町歩きでした。

【南コース】三本松：三宅さんの報告

学校の裏門から出発して、極楽橋を渡りスーパー木村の前を通りました。そして、どんどん歩いて黒淵橋まで歩きました。このコースは途中で何箇所か止まり田んぼの様子や川の流れ、歩いている道の確認を自分たちの持っている地図とてらし合わせていました。先生の注意や学習指導に耳を傾けながら熱心に勉強していました。帰りは来た道をもう一度歩きました。

